



# 2020

## Kashin Disclosure

かしんディスクロージャー

鹿児島信用金庫



理事長  
中俣 義公

## ごあいさつ

皆さんには、平素より鹿児島信用金庫に格別のお引き立てをいただき、誠にありがとうございます。日頃のご愛顧とご支援を心から感謝申し上げます。

ここに第98期業務概況と決算をとりまとめた「2020 かしんディスクロージャー」を作成いたしました。ご高覧賜り、当金庫へのご理解を一層深めていただければ幸いに存じます。

昨年度の日本経済は、米中貿易摩擦、英国のEU離脱および日韓政治摩擦といった国際環境の変化に加え、消費税率の引き上げに伴い内需が冷え込むなど、景気の先行きに不透明感が増してきました。そこへ、「新型コロナウィルス」が瞬く間に世界へ拡散し、今なお収束しておりません。国内においても、全国一齊に緊急事態宣言が出されたことで事業者への休業要請や外出自粛の措置がとられ、観光関連産業をはじめとする幅広い業種への影響が続いており、リーマンショック時よりも大きな経済危機に直面しています。

鹿児島県内の現状は、「新型コロナウィルス」の感染者数は増加傾向にあり、今なお様々な事業者の方々が影響を受けていることから、地域経済への悪影響が懸念されるところであります。

このような状況の中、当金庫は本年2月より全取引先への訪問による資金繰り支援活動を開始し、関係機関とも連携したきめ細かな経営相談を展開することで、取引先の積極的な支援に努めてまいりました。

このほか、全42カ店の店舗・営業の全面的な見直しを行うことで効率化を図りつつ、付加価値の高いサービスの提供を目指して、本年5月にはインターネット支店を開設しました。

また、地域貢献活動「かしんの杜」事業の充実・強化を図り、事業性評価を重視した融資にも取り組んだことにより、収益が増収となり一定の最終利益を確保するなど、順調な業績を収めることができました。皆さま方のこの1年間のご支援、ご協力に厚く感謝申し上げます。

今年度は、中期計画「共創力の発揮」の三年目として、お取引先や地域を支え、当金庫の独自性・強みに磨きをかけ、共に成長・発展することで地域と金庫の豊かな未来を創り上げていくことを目指し、役職員一同全力を尽くしてまいる所存です。

皆さま方におかれましては、何卒、今後とも一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願ひ申し上げます。

令和2年7月

理事長 中俣 義公



## コーポレートマーク



## CONTENTS

ごあいさつ	1
当金庫の概要	2
役員	3
組織図	4
信用金庫のしくみについて	5
令和元年度の事業概況	7
中小企業の経営の改善及び 地域の活性化のための取組みの状況	9
内部統制システムについて	19
リスク管理体制について	22
コンプライアンス態勢について	23
顧客保護等管理態勢について	25
お客さま本位の業務運営に関する取組方針	26
金融ADR制度等への対応	27
一年の歩み	29
業務内容	31
店舗一覧	35
信金中央金庫のご案内	38
資料編	40

## 当金庫の概要

本店所在地／鹿児島市名山町1番23号

創立／大正11年10月1日

会員数／44,933先

出資金／40億79百万円

預金／3,123億円

貸出金／2,135億円

店舗数／44ヶ店(代理店含む)

常勤役職員数／405人

(令和2年3月31日現在)

# Kashin Disclosure 2020



後列左から 市川常務理事、日置常務理事、田實常務理事  
前列左から 中俣理事長、後藤会長

## 役員

(令和2年6月19日現在)

■会長 <b>後藤 孝行</b>	■常務理事 <b>田實 武人</b>	■常勤理事(経営管理部長) <b>出口 浩</b>	■常勤監事 <b>栗田 広次</b>
■理事長 <b>中俣 義公</b>	■常勤理事(総務部長) <b>富松 茂一</b>	■常勤理事(総合企画部長) <b>奥 克幸</b>	■監事 <b>上川路長生</b>
■常務理事 <b>日置 洋蔵</b>	■常勤理事(監査部長) <b>恒見 良文</b>	■理事(相談役) <b>岩男 秀彦</b>	■監事 <b>東條 正博</b>
■常務理事 <b>市川 博海</b>	■常勤理事(本店営業部長) <b>米森 幸一</b>	■理事 <b>小正 芳史</b>	■監事 <b>梅田 望</b>

※理事 岩男 秀彦、小正 芳史は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。  
※監事 東條 正博、梅田 望は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

## 経営理念

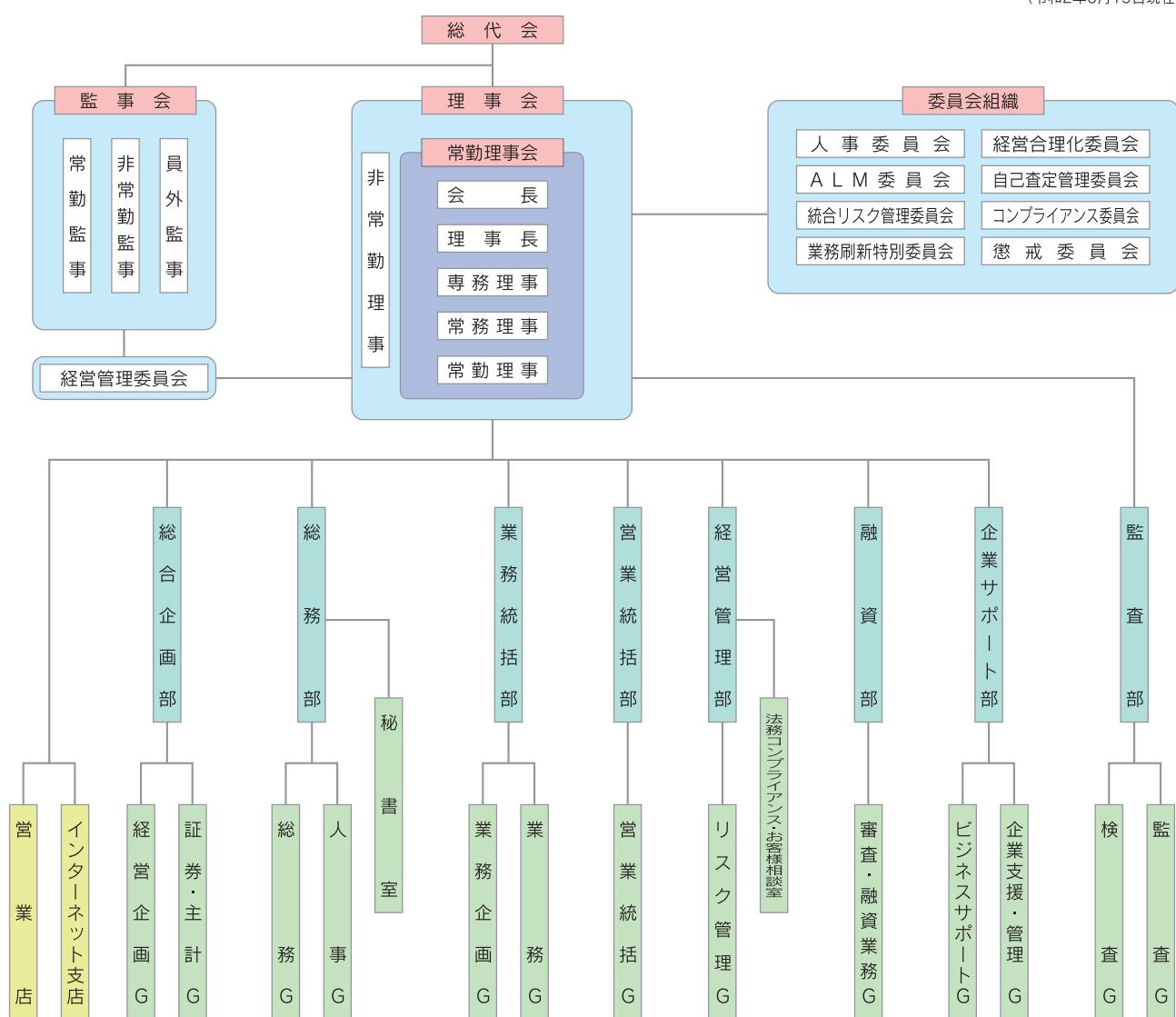
中小企業の健全な発展と地域社会の繁栄のため地域金融機関として密接な関係づくりに努めるとともに、経営活動を最大限に効率化し、いかなる環境変化にも耐え得る経営体質をつくりあげ、お客様の総合的パートナーとして、また地域文化の発展に役立つ金融機関として皆様とともに成長・発展を目指します。

## 基本方針

- 我々は地域経済の伸展に寄与する。
- 我々は中小企業者へ奉仕する。
- 我々は金庫の健全経営に協力する。
- 我々は自己の職責を誠実に果たす。
- 我々はお互いの資質向上に努める。

## 組織図

(令和2年6月19日現在)



## 信用金庫のしくみについて

### 総代会制度について

#### 1 総代会とはどういうものなのでしょう

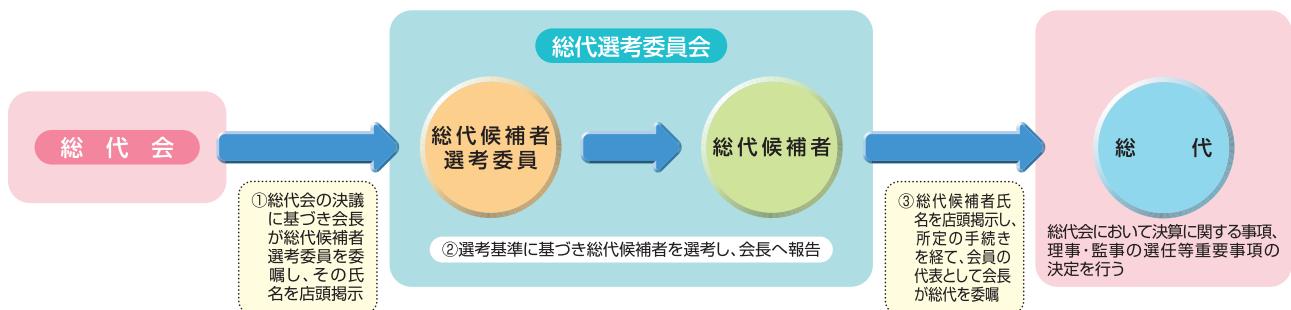
信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員1人1人の意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に、会員1人1人の意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されております。

なお、当金庫では、総代会の機能強化に向け自主的な取組みを一層推進してまいります。

さらに、総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善にも積極的に取り組んでまいります。

#### 総代会は、会員1人1人の意見を適正に反映するための開かれた制度です



#### 2 総代とその選任方法(当金庫 定款24条～30条 及び 総代選任規程)

##### (1) 総代の任期・定数

- ・総代の任期は3年です。
- ・総代の定数は150人以上180人以内で、各選任区域の定数は、その区域の会員数に応じて定められています。

令和2年3月31日現在

選任区域	会員数			主な営業区域
	法人	個人	合計	
1区	1,856	8,673	10,529	本店営業部・高見馬場支店・武之橋支店・伊敷支店・吉野支店・上町支店・岡之原支店
2区	2,063	8,854	10,917	武町支店・城西支店・鴨池支店・郡元支店・紫原支店・甲南支店・谷山支店・田上支店・脇田支店・坂之上支店・南栄支店
3区	1,558	8,223	9,781	指宿支店・串木野支店・枕崎支店・湯之元支店・伊集院支店・高尾野支店・市来出張所・加世田支店・出水支店・川内支店・阿久根支店・知覧支店
4区	1,927	11,779	13,706	加治木支店・鹿屋支店・国分支店・大口支店・栗野支店・隼人支店・牧園支店・宮之城支店・蒲生支店・姶良支店・寿支店・志布志支店
合計	7,404	37,529	44,933	

##### (2) 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。

- そこで総代の選考は、次の3つの手続きを経て選任されます。
- ①会員の中から、総代会決議により総代選考委員を選任する。
  - ②その総代選考委員が総代候補者を選考する。
  - ③その総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

##### (3) 総代の選考基準

- ①資格要件 ・当金庫の会員であること
- ②適格要件 ・総代として相応しい見識を有していること  
 ・良識をもって正しい判断ができる人であること  
 ・地域における信望が厚く、総代として相応しい人であること  
 ・人格、見識に優れ、当金庫の発展に寄与できる方  
 ・金庫の理念・使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方

# ◆第98期通常総代会◆

第98期通常総代会が、6月19日(金)「かしん研修センター」大ホールにおいて、開催されました。今回は新型コロナウイルスの感染拡大防止の一環として、各支店の総代の中から代表として1名の方にご出席いただき、行われました。

総代総数160名中160名出席(うち121名委任状受理)のもと以下の議題が附議され、可決されましたことをご報告いたします。

- 【報 告】業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件
  - 【議案第1号】 剰余金処分案承認に関する件
  - 【議案第2号】 会員除名に関する件
  - 【議案第3号】 定款一部変更の件
  - 【議案第4号】 理事選任の件



## 鹿児島信用金庫総代氏名

(令和2年6月30日現在 総代数160名 本誌掲載総代数160名)

記載の方々が当金庫の総代として、会員の方々を代表して当金庫の経営に参加されております。

※ここに記載してあります総代の方々には、個人情報の第三者への開示について事前に同意をいただいたいて、公表しております。

敏 博	祐 純 謙 幸 勝	博 邦 忠	克 壮	博 絹 貞 久 清	俊 武 博 隆 正 孝
村本吉脇重蔵山井村村島中村木吉和庭口前谷	宮野中田田口木越中水	中岸小淵西神桜藤今内中田中佐末津大山藏戸森二永田黒池山山高岩坂駒	志(③)②①(②)②①(①)⑪⑨③	志(②)①(⑦)⑤⑤④②⑤③⑧③	志(②)①(⑦)⑤⑤④②⑤③⑧③
村本吉脇重蔵山井村村島中村木吉和庭口前谷	宮野中田田口木越中水	中岸小淵西神桜藤今内中田中佐末津大山藏戸森二永田黒池山山高岩坂駒	志(③)②①(②)②①(①)⑪⑨③	志(②)①(⑦)⑤⑤④②⑤③⑧③	志(②)①(⑦)⑤⑤④②⑤③⑧③
近雄廣泰く竜敏茂清勝義泰	要知博裕知	厚立今松前小小山桐平富上池宇中永白山	石石田尾原平田口原井永屋田都保留坂内	幸堅ひ俊洋健邦輝一正保廣昌盛	幸堅ひ俊洋健邦輝一正保廣昌盛
近雄廣泰く竜敏茂清勝義泰	要知博裕知	厚立今松前小小山桐平富上池宇中永白山	石石田尾原平田口原井永屋田都保留坂内	幸堅ひ俊洋健邦輝一正保廣昌盛	幸堅ひ俊洋健邦輝一正保廣昌盛
第1区	第2区	第3区	第4区		
良 孝 英 洋 博 信 博 清 賢 純 一 安 幸	木 本 手 川 康 裕 誠 俊 哲	大 村 中 村 勝 荒 芳 幸 慶 光 隆 明 茂 秀 清 功 俊	村 重 辺 田 原 迫 田 木 谷 元 永 内 久	雄 司 み 弥 昭 郎 男 明 宏 昭 幸 行 郎 哉	雄 司 み 弥 昭 郎 男 明 宏 昭 幸 行 郎 哉
和 正 健 一 敏 明 匡 英 康 秀 銀 耕 秀 佐	太 田 水 田 元 楽 田 留 木 永 下 村 村 井 島 留 寄	大 田 田 平 福 田 上 塘 門 山 武 内 村 任 田 園 山	野 野 堀 後 高 上 吉 福 松 飯 上 松 松 揚	信 生 茂 周 隆 克 弘 史 弘 樹 人 英 一 清 一	信 生 茂 周 隆 克 弘 史 弘 樹 人 英 一 清 一
實 弘 太 田 和 正 健 一 敏 明 匡 英 康 秀 銀 耕 秀 佐	太 田 水 田 元 楽 田 留 木 永 下 村 村 井 島 留 寄	大 田 田 平 福 田 上 塘 門 山 武 内 村 任 田 園 山	野 野 堀 後 高 上 吉 福 松 飯 上 松 松 揚	信 生 茂 周 隆 克 弘 史 弘 樹 人 英 一 清 一	信 生 茂 周 隆 克 弘 史 弘 樹 人 英 一 清 一
島 田 田 駒 山 原 切 山 重 島 畑	木 石 井 元 富 村 口 田 男 田 村 元 留 川 浦 下 田 橋 田 曲 上	小 町 片 新 松 川 上 内 森 荒 山 神 時 永 中 高	之	之	之
長 小 野 生 松 宮 堀 松 森 川 田 肥 上 榆 岩 吉 西 橋	福 田 拾 木 有 吉 三 中 稲 濱 牧 小 坂	直 健 博 美 政 和 哲 倫 幸 隆 善 義			

※氏名の後の数字は、総代への就任回数

## ■ 総代の属性別構成比

\*業種別の構成比は、法人・法人代表者、個人事業主に限る。

就任回数別	10期以上11.2%	5期～10期末満32.5%	1期～5期末満56.2%
年 代 別	70代以上43.7%	60代 37.5%	50代 15.6% 40代以下3.1%
職 業 別	会社役員76.9%	個人事業22.5%	個人0.6%
業 種 別	製造業10.0%	建設業30.0%	不動産業5.6% 卸・小売業21.2% 医療福祉3.7% サービス業21.2% その他8.1%

## 令和元年度の事業概況

### 1 事業方針

令和元年度は、新4カ年計画「共創力の発揮～地元と共に未来へ歩き続ける地域金融機関をめざして～(平成30年4月1日～令和4年3月31日)」の2年目として、コア顧客に対する「伴走的なサポート」の徹底、地域貢献の更なる徹底、鹿児島における継続性の確保のための収益力等の強化、経営力・内部態勢の強化、人材力の強化を基本方針に掲げ事業に取り組んでまいりました。

特に、政府が推し進める働き方改革に伴い労働時間の削減や労働人口の減少といった課題に対し、でき得る限り効率化を進めていく必要性から、全42カ店の店舗・営業の全面的な見直しを行うとともに、IT技術を活用した付加価値の高いサービスの提供を目指しインターネットを利用した営業の拡大検討を行ってまいりました。

### 2 金融経済環境

わが国経済は、これまでマクロ的には緩やかな回復傾向が続いてまいりましたが、昨年から起こってきた、米中貿易摩擦、英国EU離脱、日韓政治摩擦等といった国際環境の変化がもたらした貿易・観光への悪影響に加え、昨年10月の消費税率引き上げに伴う内需の冷え込みなどから、景気の先行きに不透明感が増してきました。

そこへ、中国湖北省武漢市を発生源にした「新型コロナウイルス肺炎」が瞬く間に世界中に拡散し始め、世界的な蔓延、いわゆるパンデミックが発生しており、今なお収束の気配は見えておりません。国内においては、東京・千葉・神奈川・埼玉・大阪・兵庫・福岡等の感染拡大に伴い、4月16日には全国一斉に緊急事態宣言が出され、在宅勤務や事業の休業といった蔓延防止策を余儀なくされており、日本経済はリーマンショック時よりも大きな経済危機を迎えていると言っても過言ではありません。

本県の景気の現状についても、新型コロナウイルス肺炎感染者は増加傾向にあり、全国一斉の緊急事態宣言が出され、観光業や飲食業、小売業、建設業といった幅広い業種で影響がでてきており、長期化するほど景気への悪影響が懸念されている状況であります。

### 3 業績

令和元年度の預金積金については、取引基盤の拡大に取り組むとともに、一般預金の増強に努め、預金残高は前期に比べ11億97百万円増加し3,123億80百万円となりました。

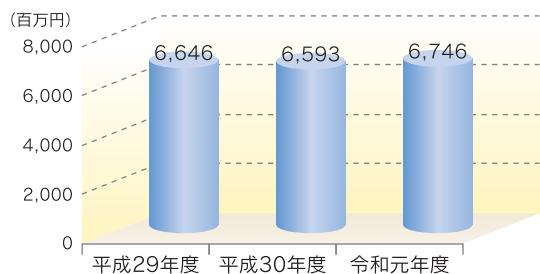
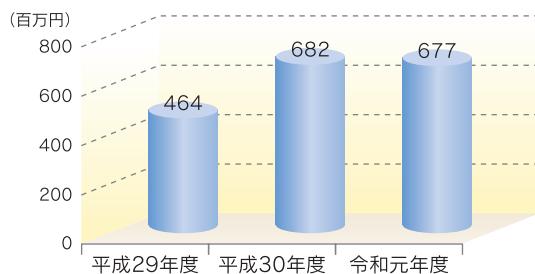
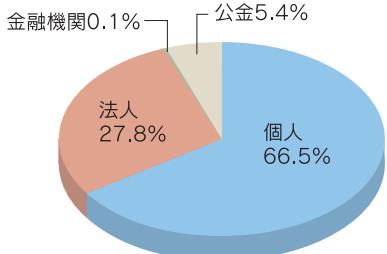
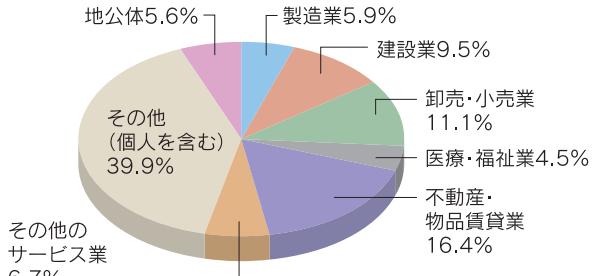
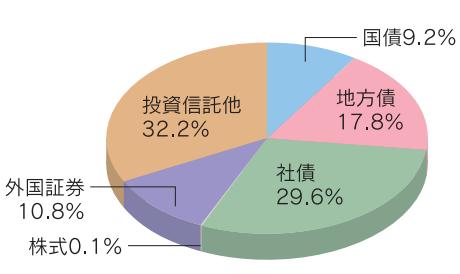
また、貸出金については、事業性評価を重視した融資取組みを行うとともに、今までお取引がなかつたお客様にも当金庫を理解していただき、積極的な融資推進を続けた結果、当期末における貸出金残高は、前期に比べ30億77百万円増加し2,135億57百万円となりました。

収益面では、貸出金残高が前期より増加したものの、マイナス金利環境の長期化や同業他金融機関との競合により貸出金利の低下圧力がかかり、貸出金利息が減少となりました。しかしながら、市場環境において「新型コロナウイルス肺炎」の拡大から、年度末近くに大きな調整局面を迎えたが、当金庫においては軽微な影響にとどめることができ、有価証券関連収益が増加したことから、経常収益が対前期比1億53百万円増加し、67億46百万円となりました。費用面では、人件費の減少により経費全体の減少につながったものの、不良債権の削減に積極的に取り組んだ結果、経常費用が対前期比1億58百万円増加しました。この結果、経常利益は対前期比5百万円減少の6億77百万円、当期純利益は15百万円減少の4億35百万円となり、令和元年度決算は「増収・減益」となりました。なお、不良債権比率は前期に比べ0.41ポイント低下し、2.86%となりました。

### 4 事業の展望及び当庫が対処すべき課題

令和2年度は平成30年4月からスタートした中期計画「共創力の発揮」の3年目として、当金庫の独自性・強みに磨きをかけ、お客様や地域を支え、共に成長・発展する仕組みを深化させていくことで、地域金融機関として強固な経営基盤を確立し、豊かな未来を創り上げていくことを目指し、役職員一同全力を尽くしてまいります。また、令和4年10月に100周年を迎えることから、令和2年度から100周年に向けた事業展開も計画しております。

当庫が対処すべき喫緊の課題として「新型コロナウイルス肺炎」の蔓延抑制対策により影響を受けているお客様の事業継続へ向けて最大限の支援を行うこととしております。また、鹿児島における継続性の確保のための収益力等の強化を目指し、「事務の見直し及び業務運営の更なる効率化に向けた対策」、「不良債権化の抑制」、「物件費の全面的な見直し再構築」、「インターネット店の設置および商品等の更なる検討」を従来の重点項目に追加して実行していくこととしております。

**【経常収益】****【経常利益】****【当期純利益】****【自己資本比率】****【預金積金残高】****【預金残高全体に占める預金者別割合】****【貸出金残高】****【貸出金残高の業種別比率】****【有価証券残高】****【有価証券残高の内訳別比率】**

## 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況

### かしんの杜

#### 「つなぐ力の発揮」 かしんの地域貢献活動

地域の活性化を図るため、鹿児島信用金庫の地域貢献として「かしんの杜」（かしん総合人材育成構想）活動を行っております。

### かしんの杜

#### ① 経営の杜

- ①かしん経営大学
- ②かしんビジネスチャレンジプラザ
- ③かしんトップマネージメント大学
- ④かしん経営者フォーラム
- ⑤かしん経営相談室
- ⑥かしん企業サポート相談室

#### ② ITの杜

- ①IT化推進に向けた研修・相談会の実施
- ②IT・AI・ロボット等の導入支援
- ③セキュリティー対策の支援

#### ③ 教育の杜

- ①かしんアイホールセミナー
- ②かしんこども信用金庫教室
- ③かしん自然ふれあい教室
- ④硬筆コンクール協賛

#### ④ 音楽の杜

- ①かしんチャリティー演奏会
- ②南日本音楽コンクール協賛
- ③各種ミニコンサート

#### ⑤ スポーツの杜

- ①かしんカップ少年サッカー大会
- ②かしん旗少年剣道大会
- ③鹿児島信用金庫旗争奪  
全日本少年軟式野球大会・鹿児島県予選大会
- ④かしん旗争奪少年ソフトボール大会
- ⑤かしん旗争奪 鹿児島県学童軟式野球大会

#### ⑥ 緑の杜

- ①植樹による「かしんの森」活動
- ②各種エコ活動

#### ⑦ その他

- ①各地域での清掃活動
- ②献血活動

### 経営の杜

#### ①かしん経営大学 ~地方創生の取組みは第2ステップへ~

経営戦略や企業発展を目指すための勉強を目的として、平成8年に「かしん経営大学」を開校しました。

令和元年度は、受講生、地方公共団体職員が、地域活性化のための事業計画の立案に取り組み、それぞれ素晴らしい事業計画が完成しました。

かしん経営大学では、経営に必要な知識や考え方、スキルを学ぶ座学研修と学んだ知識を生かしてグループワークを行います。異業種によるグループワークで一つのテーマに基づいた事業計画を作成することで、各業種から参加された方々が自らの業界との比較や経営方法を他社から学び活かしていくことは、非常に貴重な経験となります。



#### ②かしんビジネスチャレンジプラザ

「かしん経営大学」卒業生のフォローアップと県内中小零細企業活性化のための経営者育成並びに創業を支援し、多彩なビジネスを創造することで地域産業の成長に貢献することを目指しています。

#### かしんチャレンジマーケット in AMU広場

鹿児島中央駅AMU広場において、当金庫の顧客・経営大学の卒業生等を対象に、顧客との対面販売を通じた商品のPR販売や、従業員の「売る気と売る技術」を磨くとともに、顧客の反応を肌で感じる場の提供を平成24年より実施しております。



### ③かしんトップマネージメント大学

お取引先法人企業経営者の人材育成および企業の業績向上させるとともに、地域経済の浮揚を図ることを目的として、「かしんトップマネージメント大学」を平成22年から開校しております。

トップマネージメント大学では、法人企業の経営者および後継者、役員、部課長などの経営幹部を対象とし、税理士や中小企業診断士等の講師が、主に経営戦略・経営課題・財務分析を専門的に、またわかりやすく講義しています。



### ④かしん経営者フォーラム

参加企業の成長・発展と人材育成を目的として、大いなる事業繁栄と地域の活性化を目指し、平成25年7月に「かしん経営者フォーラム」を開校いたしました。県内企業の若手経営者、経営幹部、後継者の方々を対象に、各界講師による経済・経営・財務・マーケティング・人事・労務などの様々な経営に関する勉強を行っています。

平成30年度より、当金庫の伴走的サポートの取組みとして事業承継問題をテーマに、専門家、当金庫職員が一体となってお客様の事業承継の課題に取組む「事業承継塾」を開催しております。



### ⑤かしん経営相談室

地域創生・活性化の支援と取引先の経営力強化のため、外部専門機関等と連携し、「かしん経営相談室」を無料で開設しております。

- 日時:随時
- 会場:かしんアイホールビル2階、お取引営業店(申込事業所事務所等でも可)
- 対象:当金庫取引先の法人企業経営者、個人事業者及び創業予定者
- 相談:予約制とし、事前に経営相談申込書を頂いたうえでご相談に応じます。  
(1回の相談時間:原則2時間)

内 容	①経営全般の相談 ②創業・新事業相談 ③相続・事業承継相談 ④税務相談 ⑤その他	相談員	株式会社 アセットパートナーズ南九州  税理士法人 さくら優和パートナーズ
-----	--	-----	---

### ⑥かしん企業サポート相談室

お取引のある法人経営者及び個人事業主が、事業承継、相続、贈与、M&A等の専門性の高い課題について、弁護士法人照国総合事務所の弁護士、税理士等へ直接相談できるもので、取引先の経営課題解決を図ることで当金庫と強固な関係を構築することを目的としています。

- 日時:随時
- 会場:かしんアイホールビル2階
- 対象:当金庫取引先の法人企業経営者、個人事業者及び創業予定者
- 相談:予約制とし、事前に経営相談申込書を頂いたうえでご相談に応じます。  
(1回の相談時間:原則2時間)

内 容	①事業承継・M&A相談 ②税務相談 ③経営全般の相談 ④創業・新事業相談 ⑤その他	相談員	弁護士法人 照国総合事務所

### 商談会への出展支援 ~ビジネスマッチング支援~

本県食品関連産業の振興を図るため、県内生産者・食品加工業者の方々を対象に、首都圏や県内外に向けて食品を紹介し、県内7金融機関で構成する「鹿児島アグリ＆フード金融協議会」の一員として市場における販売ルートの開拓や販路拡大を目指す実践的な商談会を開催し、また、県外信用金庫の主催する商談会に参加するなどのビジネスマッチング支援を行っております。

#### 主な商談会

- 食の大商談会インフォメーションバザール(東京都)
- うんまか鹿児島輸出商談会2019(鹿児島)
- よい仕事おこしえフェア  
(東京都 「よい仕事おこしえフェア」実行委員会主催)



# Kashin Disclosure 2020

## かしんの杜

### ITの杜

当金庫のお客さまが、ITを活用した経営革新を進めることで、企業業績を伸ばし、ひいては雇用の確保や地域経済活性化に貢献することを目指して、「ITの杜」を創設しました。今後は、各種の支援策を実施していく予定です。

#### 活動内容

- (1) IT化推進に向けた研修・相談会の実施。
- (2) IT・AI・ロボット等の導入支援。
- (3) セキュリティー対策の支援。

## 教育の杜

### ①かしんアイホールセミナー

皆様の暮らしに役立てていただくことを目的として、年金・医療分野など国内情勢に応じた身近なテーマで、平成23年から「かしんアイホールセミナー」を定期開催しております。これからも、多くの方が興味をもたれる分野をテーマにアイホールセミナーを開催します。

#### 最近のアイホールセミナー開催内容

演題	認知症予防セミナー開催
講師	KUMON学習療法センター



### ②かしん「こども信用金庫」教室

金融教育を通じて金銭感覚を育てるとともに、当金庫を身近に感じてもらうことを目的として、平成23年からかしん「こども信用金庫」教室を開催しております。

セミナーでは、ものやお金の価値、お小遣い帳の上手な使い方などについて、体験学習では、お札の数え方や端末を利用した入金業務、本物の1億円の重さの体感、支店内の見学などで金融の仕事を学びます。

参加された小学生からは、夏休みの自由研究にできると喜びの声もいただいております。



### ③硬筆コンクール協賛

KKB硬筆コンクールは、文字を正しく、整えて、丁寧に書くことを大切にする心を育み、文字文化の振興と発展に寄与することを目的としており、当金庫も「教育の杜」事業として協力しています。

県内外の学校や書道教室等から、4,700点を超える出展者の日々の研鑽と指導者の熱意が強く感じられる作品の応募があり、鹿児島信用金庫賞の授与も行います。



### ④かしん自然ふれあい教室

自然との触れ合いや自然体験を通して、子供たちの健全な育成と親子の絆をより一層深めていただくことを目的に、平成30年度から「かしん自然ふれあい教室」を開催しています。令和元年10月27日(日)は、さわやかな秋晴れの下、重富海岸にある自然ふれあい館なぎさミュージアムでさまざまな自然体験をしました。

雄大な桜島を背に、潮が引いた後の広い干潟で貝や小魚、ゴカイなど様々な生き物の採取や分類をし、また漂着物や貝殻、松葉などを利用して自分だけのフォトフレームづくりを楽しみました。参加された親子は海の自然を満喫していました。



## 音楽の杜

### ①かしんチャリティー演奏会

社会貢献活動の一環として毎年チャリティー演奏会を開催しています。ステージは、創部80年を超える「鹿児島信用金庫 吹奏楽部」と地元で活躍されている音楽家の方々との楽しいコンサートです。

また、皆さまから寄せられました慈善会員券の売上代金と寄付金の浄財は、全額社会福祉事業等へ寄付しております。皆さまの善意に深く感謝申し上げます。



吹奏楽部の出演行事	主催(場所)
「創建150年記念大祭」記念演奏	鹿児島県護国神社(鹿児島市)
みどりの感謝祭「森のステージ」	鹿児島県・かごしまみどりの基金・鹿児島県森林整備公社 (姶良市:県民の森)
オロシティー夏まつり	鹿児島総合卸商業団地協同組合(鹿児島市)
吹奏楽コンクール	鹿児島県吹奏楽連盟 他(鹿児島市)
チャリティー演奏会	当金庫(鹿児島市)
桃蹊会ふれあい文化祭	社会福祉法人 桃蹊会(霧島市)
おはら祭	おはら祭振興会(鹿児島市)
吹奏楽フェスティバル	鹿児島県吹奏楽連盟(鹿児島市)
南さつま海道 鑑真の道歩き	南さつま海道鑑真の道歩き実行委員会(南さつま市)

### ②南日本音楽コンクール協賛

南日本音楽コンクールの歴史は半世紀以上におよび、ピアノ、管打楽、木管、金管、声楽、作曲の7部門に対して、参加者は小学生から大学生・一般と幅広く、県内の若手音楽家の登竜門として大きな期待を担っています。当金庫は、鹿児島の音楽文化発展のため、本コンクールに特別協賛するとともに、鹿児島信用金庫賞の授与も行っています。



# Kashin Disclosure 2020

## かしんの杜

### スポーツの杜

#### ①かしんカップ少年サッカーワークショップ

サッカーを通じて各チームの相互の親睦と少年の健全育成をはかり、あわせてサッカーの普及ならびに技術の向上を目的として、平成18年から「かしんカップ少年サッカーワークショップ」を開催しております。

毎年、60チームを超える約1,000名の小学生が参加し、熱戦が繰り広げられます。また、「エコキヤップ運動」を実施し、ペットボトルキヤップが参加者の協力で集められ、世界の子供たちへ感染症のワクチン代として寄付するための支援活動も行っています。



#### ②かしん旗少年剣道大会

剣道を修習する青少年の気力・体力・技術の向上を図り、相互の親睦を深め、将来の郷土を担う青少年の健全育成を目的に平成24年から「かしん旗少年剣道大会」を開催しております。

元年度は、61チーム、約370名の少年剣士が集い、真剣なまなざして元気いっぱいの試合が繰り広げられました。また、回を重ねるごとに、大会規模も拡大され「かしん旗」という冠杯として県下一円に浸透しつつあります。



#### ③鹿児島信用金庫旗争奪全日本少年軟式野球大会・鹿児島県予選大会協賛

全日本少年野球大会は、中学生を対象とした軟式野球大会となっており、県内の予選を勝ち抜いたチームは九州大会、そして全国大会へと挑戦することとなり「中学生の甲子園」とされ、中学生憧れの大会となっています。当金庫は優勝旗やメダルの提供を行い鹿児島県予選大会に協賛し「鹿児島信用金庫旗争奪全日本少年軟式野球大会」として開催されています。



#### ④いぶすき菜の花マラソン協賛

いぶすき菜の花マラソンは、全国で開催されるマラソン大会の中でその年の最初に開催される公認のマラソン大会であり、また、コース沿道では市民によるランナーへの心温まるおもてなしでも全国的に注目を集め、人気のあるマラソン大会となっており、毎年13,000名ものランナーが県内外から参加されています。当金庫は本大会に協賛し、市民ボランティアの一員として会場設営や大会会場で開催されるイベント等に協力を行っております。



#### ⑤かしん旗争奪少年ソフトボール大会

将来の郷土を担う青少年の健全育成と選手および育成指導者の親睦を深めることを目的に、平成20年12月23日(日)に「第1回かしん旗争奪少年ソフトボール大会」を開催しました。県内各地より32チーム、総勢600名を超える小学生が鹿児島市郡山総合運動場で熱戦を繰り広げました。なお、第2回目は雨天のため抽選大会となりました。今後、本大会が県下一円に浸透し、小学生の目標となる大会となることを期待して、地域スポーツの発展と青少年の健全育成に貢献していきます。



#### ⑥かしん旗争奪鹿児島県学童軟式野球大会協賛

令和元年11月、第1回かしん旗争奪鹿児島県学童軟式野球大会が枕崎市で開催されました。

将来のプロ野球選手を夢見る県内32チーム約500名の学童が、元気いっぱいのプレーで優勝旗を目指して白熱した試合が展開されました。今後も中学生大会と共に野球をとおして、青少年の健全育成の一助となるように、また参加された選手のお互いの友情がさらに深まり思い出に残る大会となるよう努めていきます。



## 緑の杜

当金庫では「みどり豊かな郷土」を次世代に引き継いでいくために、森林づくりや、環境緑化に取り組んでいます。「緑の杜」事業の一環として、「公益財団法人かごしまみどりの基金」へ寄付を行い、鹿児島県の森林整備に役立てていただいております。また、毎年4月29日に開催される「みどりの感謝祭」において、森林整備に取り組んでいる企業として同基金より感謝状をいただき、同日は職員と家族による森林づくり活動も開催しています。



## お取引先とのつながりについて

### かしんハッピーハイ

当金庫では、早くからお取引先との組織作りに力を入れております。

昭和38年11月、鹿児島信用金庫本店新築前に若手経営者の有志22名が将来の鹿児島の中核を目指し、また、当金庫の強力な推進母体となるべく、お互いの研鑽努力を誓いあって「かしんハッピーハイ」をスタートしました。その後、会員数も増加し、「会員の資質向上を図る場」「異業種交流の場」「会員相互間の親睦と連携を深める場」として全営業店単位で組織化、平成25年11月には設立50周年を迎え、現在は約1,400名の会員で活動を行っております。また、講演会では毎回600名を超える参加者のもと、各界の著名な講師陣による講演会を開催しており、皆さまから好評をいただいているおります。



#### これまでの講師陣（肩書きは当時）

- プログルファー・作家／坂田信弘 氏
- 吉野家ホールディングス会長／安部修仁 氏
- 大相撲元大関・タレント／KONISHIKI(小錦氏)
- シンクタンク・ソフィアバンク代表／藤沢久美 氏
- 鹿児島県観光プロデューサー／古木圭介 氏
- 俳優／榎木孝明 氏
- 奄美パーク園長／宮崎緑 氏
- 野球解説者・スポーツコメンテーター／広澤克実 氏

#### 目的

- ・会員の資質向上・福祉の増進及び会員相互の親睦と友愛強調を図り、事業の健全経営を図る。
- ・金庫の事業進展に積極的に協力する。

#### 活動内容

- ・各界講師・金庫役員等による講演会
- ・会員相互並びに金庫との情報交換や懇談会
- ・経営幹部のための諸研修会の開催
- ・ビジネスマッチング
- ・ゴルフコンペやその他の親睦会 など

### KYC（鹿児島信用金庫青年クラブ）

次世代を担う若手経営者が、これから学びかつ進むべき道をお互いの連携の中で求め、鹿児島に寄与することをスローガンとして昭和49年に発足した異業種交流会であり、原則として50歳未満の会員をもって構成されています。



### かしんレディース会

働く場面での活躍を希望する全ての女性が、その個性と能力を十分に発揮できる女性活躍社会の実現を応援するため、異業種交流によるキャリアアップとより輝きのある女性を目指すことを目的として、「かしんレディース会」を発会しました。



本会は、女性経営者をはじめとした多くの社会人女性の方々で構成されており、キャリアアップの為のセミナーや講演会等の様々な企画を予定しております。

## 金融仲介機能の発揮に向けた取組み (基準日:平成31年3月31日)

当金庫は、「中小企業の健全な発展と地域社会の繁栄に努める」を経営理念として掲げ、地域とともに成長・発展するための取組みを、7つの柱で構成する地域貢献活動「かしんの柱」を通じて展開しています。

特に「経営の柱」では、平成8年に開設した「かしん経営大学」を中心として、お取引先の本業支援や経営改善支援などにお役にたてるよう、各種セミナー等を開催しております。

こうしたなか、平成28年9月に金融庁から公表された「金融仲介機能のベンチマーク」(以下、「ベンチマーク」という。)の趣旨を踏まえて、当金庫の「かしんの柱」を通じた金融仲介機能の発揮に向けた取組みと、その実施状況を客観的に指数で表したベンチマークを公表いたします。

今後もベンチマークを効果的に活用し、お取引先の経営課題に応じたソリューションの提供などに積極的に取組んでまいります。

### ◆法人取引先数と地域別の取引先数及びメイン取引(融資残高1位)先数の推移

(単位:社)

ベンチマーク	平成29年3月末			平成30年3月末			平成31年3月末		
	鹿児島市内	鹿児島市外	地元外	鹿児島市内	鹿児島市外	地元外	鹿児島市内	鹿児島市外	地元外
法人取引先数	2,531			2,620			2,636		
地域別の取引先数の推移	1,262	1,265	4	1,293	1,325	2	1,308	1,327	1
法人メイン取引 (融資残高1位)先数の推移	1,602			1,674			1,662		
法人取引先数に占める割合	63.3%			63.9%			63.1%		

### ◆メインバンク(融資残高1位)として取引を行っている企業(法人及び個人事業者)のうち経営指標(売上・営業利益率・労働生産性等)の改善や就業者数の増加がみられた先数、及び同先に対する融資額の推移

ベンチマーク	平成29年3月末	平成30年3月末	平成31年3月末
全企業数(法人及び個人事業者)[グループ単位]	4,227	4,331	4,391
メイン取引(融資残高1位)先数(単位:社)	3,076	3,284	3,347
メイン取引先の融資残高(単位:億円)	1,082	1,114	1,118
経営指標等が改善した先数(単位:社)			1,092
3年間の事業年度末の融資残高(単位:億円)	601	638	661

◆ライフステージ別の企業(法人及び個人事業者)先数及び融資額

ベンチマーク	全企業先	創業期	安定期	再生期
ライフステージ別の企業に係る 事業年度末の企業先数 (単位:先)	4,391	292	2,434	243
事業性評価に基づく融資を行っている企業先数及び 占める割合 (単位:社)	96 2.2%			
ライフステージ別の企業に係る 事業年度末の融資残高 (単位:億円)	1,563	102	1,092	181
事業性評価に基づく融資を行っている企業先の融資 残高及び占める割合 (単位:億円)	107 6.8%			

◆本業(企業価値の向上)支援先数及び、全取引先数に占める割合

(単位:社)

ベンチマーク	全取引先数	本業支援先数	支援先の比率
本業支援先数及び、全取引先数 に占める割合	4,391	23	0.5%
本業支援のうち、経営改善が みられた先	—	(12)	(52.1%)
取引先の本業支援に関連する中小企業 支援策の活用を支援した先	5		

本業支援先:かしん経営大学、かしんチャレンジマーケット、各種商談会等への参加企業数

◆中小企業向け融資や本業支援を主に担当している従業員数及び全支店または全本部従業員に占める割合

ベンチマーク	従業員数 (単位:人)	中小企業・本業支援担当者数 (単位:人)	全従業員に占める割合
中小企業向け融資や本業支 援を主に担当している従業 員数及び全支店または全本 部従業員に占める割合	支店従業員 348	130	37.4%
	本部従業員 101	33	32.7%

◆貸出条件の変更を行っている中小企業の経営改善計画の進捗状況

(単位:社)

ベンチマーク	総 数	好調先	順調先	不調先
中小企業の条件変更先に係る経営改善計画の進捗状況	287	42	21	224
事業再生先 (取引先の経営再建や事業再生に取組んでいる先)	15	1	1	13
中間管理先 (取引先の経営改善や経営課題解決に取組んでいる先)	62	10	6	46
計	77	11	7	59
構成比	100%	14.2%	9.0%	76.6%

◆本業(企業価値の向上)支援・企業のライフステージに応じたソリューションの提供

ベンチマーク	平成30年3月末	平成31年3月末
創業に関与した件数(単位:件)	28	26
外部専門家を活用して本業支援を行った取引先数(単位:社)	5	5
事業承継支援先数(単位:社)	10	30
中小企業再生支援協議会の利用件数(単位:社)	3	4

## お客様への「伴走的サポート」の徹底について

### 【TRANBIとの業務提携】

取引先が抱える事業承継問題のうち、鹿児島県内では廃業を予定している企業の約3割が後継者難によると言われております。そのような状況のなか、当金庫は、M&Aによる第三者への事業承継を円滑に進めることで取引先の経営課題解決に寄与することを目的として、(株)トランビと業務連携しビジネスマッチング業務を開始しました。



#### 〈サービスの内容〉

事業を譲りたい方(売り手)と事業を引き受けたい方(買い手)をWEB上でマッチングするインターネットを活用したM&A。

#### 〈トランビの特徴〉

- ①ユーザー投稿型サイトとして圧倒的なマッチング力。
- ②サイト利用無料。成約時手数料は売り手完全無料(買い手のみ成約価額の3%)、圧倒的な低価格で小規模事業者の承継問題を解決に導きます。

### 【ベトナム人材活用支援スキームの取扱開始】

当金庫は、外国籍労働者の採用を通じて事業の活性化を図りたいという取引先の要望にお応えすることを目的に、信金中央金庫が業務提携しているエスハイを通じて、ベトナム人材活用支援スキームの取扱を開始しました。



#### 〈エスハイの概要〉

エスハイは、2006年の設立以来、8千人以上の優秀なベトナムの人材を日本に送り出してきた大手送出機関であり、日本の技能・技術・知識を獲得することで、両国が共に発展していくことを理念としています。

#### 〈事業内容〉

ベトナム人材教育・研修、ベトナム技能実習生派遣、ベトナム技術者育成・紹介、ベトナム人材紹介ほか

### 【経営課題別の外部提携・取次ぎ先】

事業承継	M&A	人材
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かしん企業サポート相談室</li> <li>・かしん経営相談室</li> <li>・鹿児島県事業承継事務局</li> <li>・かごしま中小企業支援ネットワーク</li> <li>・鹿児島県事業引継ぎ支援センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県事業引継ぎ支援センター</li> <li>・(株)トランビ</li> <li>・事業承継推進機構(株)</li> <li>・信金キャピタル(株)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県プロフェッショナル人材拠点</li> <li>・鹿児島県ふるさと人材拠点</li> <li>・産業雇用安定センター</li> <li>・パーソナルキャリア(株)</li> <li>・信金中金(エスハイ)</li> <li>・ランスタッド</li> <li>・リクルートキャリア</li> <li>・(株)ヒューレックス</li> </ul>
ビジネスマッチング	相続・贈与	補助・助成金
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県よろず支援拠点</li> <li>・信金中金(国内外)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かしん企業サポート相談室</li> <li>・かしん経営相談室</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島労働局</li> <li>・かごしま産業支援センター</li> <li>・信金中金(リコー(株))</li> <li>・リコージャパン(株)</li> </ul>
創業および資金相談	その他経営全般	専門家派遣事業
<ul style="list-style-type: none"> <li>・かしん企業サポート相談室</li> <li>・かしん経営相談室</li> <li>・鹿児島県よろず支援拠点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・かしん企業サポート相談室</li> <li>・かしん経営相談室</li> <li>・鹿児島県よろず支援拠点</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県信用保証協会</li> <li>・鹿児島県よろず支援拠点</li> </ul>

## 地域金融円滑化のための基本方針

地域の中小企業及び個人のお客様に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいります。

### 1 取組方針

地域の中小企業および個人のお客様への安定した資金供給は、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

私どもは、お客様からの資金需要や貸付条件の変更等のお申込みがあった場合には、これまでと同様、お客様の抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組みます。

### 2 金融円滑化の実施に向けた態勢整備

当金庫は、上記取組み方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢、整備を図っております。

- ①当金庫では、お客様のご要望に応えるよう真摯に対応いたします。
- ②当金庫では、お客様の経営相談・経営指導・経営改善に向け積極的に支援いたします。
- ③当金庫では、金融円滑化管理方針及び同規程を策定しております。
- ④当金庫では、金融円滑化管理全般を統括する部門を設置しております。
- ⑤当金庫では、金融円滑化管理に関する担当役員等責任者を配置しております。

### 3 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客様から貸付条件の変更等の申し出があった場合など、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客様の同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めてまいります。

## 「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客様からお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客様との丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、元年度に当金庫において、新規に無保証で融資した件数は516件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は8.94%、保証契約を解除した件数は21件でした。保証債務整理については、当金庫をメイン金融機関として成立に至った経営者保証に関するガイドラインに基づくお申し出はありませんでした。

### ●令和元年度 経営改善支援等の取り組み実績

(単位:先数)

	期初 債務者数	うち 経営改善支援 取り組み先数				経営改善支援 取り組み率	ランクアップ 率	再生計画 策定率
			B	C	D			
正常先 ①	3,511	2			2	0	0.1%	-
要 注意 先 うちその他要注意先 ②	485	113	4	107	35	23.3%	3.5%	31.0%
うち要管理先 ③	9	5	0	5	3	55.6%	0.0%	60.0%
破綻懸念先 ④	71	27	0	23	13	38.0%	0.0%	48.1%
実質破綻先 ⑤	53	0	0	0	0	0.0%	-	-
破綻先 ⑥	4	0	0	0	0	0.0%	-	-
小 計 (②~⑥の計)	622	145	4	135	51	23.3%	2.8%	35.2%
合 計	4,133	147	4	137	51	3.6%	2.7%	34.7%

(注)・期初債務者数及び債務者区分は31年4月当初時点で整理しています。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含みません。

・Cには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はBに含めるもののCに含めていません。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はCに含めています。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。

・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。

・Dには、期末の債務者区分が期初と変化しなかつた先数を記載しています。

・みなし正常先については正常先の債務者数に計上しています。

・「Bのうち再生計画を策定している全ての先数 E」には、当金庫独自の再生計画策定先のほか、中小企業支援協議会、RCC、地域経済活性化支援機構、産業復興機構、東日本大震災事業者再生支援機構などと連携した再生計画策定先を含みます。